



学校だより かけ橋

横須賀市立汐入小学校 校長室

2012. 3. 13
No. 27

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

お別れ集会

3月1日（木）10時20分から、お別れ集会が開催されました。6年生への感謝の心を伝えるために、毎年、5年生の計画委員が企画しています。

めあては、「お世話になった6年生に感謝の気持ちをこめてお別れ集会を開き、みんなで楽しく過ごす。」というものです。それぞれの学年に役割があります。

- 1年：6年生をエスコートして入場。
はじめのことば。色紙を渡す。
- 2年：おわりのことば。招待状をつくる。
- 3年：体育館掲示用のプログラムづくり
- 4年：体育館掲示用のスローガンづくり
- 5年：会場の準備片付け。おめでとうパネルとありがとうパネルの台紙づくり。
歌の指揮・伴奏。在校生のことば。

たてわり班で作成して、6年生一人ひとりに渡す色紙の取りまとめ
それ以外に、6年生がいなくなった後の委員会としての役割もあります。

- 情報委員会：マイクの用意。ビデオ撮影。入退場の曲。
- 集会委員会：ゲームの計画・進行
- 保健委員会：暗幕の開閉



真っ暗な体育館でステージの幕が開きました。
1年生にエスコートされた6年生が、スポットライトを浴びて入場です。

1年生は、合奏とダンス。ボンボンを両手に持って、
6年生に迫っていく踊りには、迫力がありました。



2年生は、手話を取り入れた「さんぽ」を4年生と一緒に歌いました。また、運動会で大人気だったチェッコリダンスのお別れ集会バージョンもご披露しました。



3年生は、6年生にお世話になった場面を劇にしました。遠足や運動会やふれあい給食など、走馬燈のように思い出されます。ボディパーカッションを入れた「しーおいり、6年生」のかけ声も、斬新でした。



4年生は、「もののけ姫」の笛の演奏と「君をのせて」の合唱。ソロの歌声を交えて、高学年らしい演奏でした。手話を入れた「ピリーブ」の歌をみんなで歌いました。総合的な学習で学んだ成果で、とてもしっかりできていました。

トイレ休憩を取った後、集会委員によるゲームです。ステージ上の集会委員の指示に従って、「猛獣狩り」というゲームをやり、マイムマイムのダンスを全校で踊りました。子どもたちは、学年を越えた一体感を味わっていました。少人数の汐入小学校だからできることだと思いました。



5年生は、今年で3年目という恒例になりつつある英語劇です。ALTのレルマ先生にご指導いただき、当日は、レルマ先生も見に来てくださいました。低学年にもわかりやすいように、演目は、「さるかに合戦」です。「リベンジ（復讐）」というフレーズが繰り返され、耳に残っています。劇のあと、トーンチャイムで「瑠璃色の地球」を演奏しました。透き通るような音色に宇宙船から地球を眺めているような気分になりました。

6年生は、「シンデレラ」。6年生だけは、ステージを使っている劇です。基本のストーリーを基に、子どもたちが作った脚本で、随所に低学年が喜ぶような場面が取り入れられています。それぞれの役柄に合った演技力もさすがです。



すべての出し物が終わり、6年生から5年生に襷が渡されます。「信頼・友情・責任」という汐入小学校の最高学年としての大切な思いが詰まっていて、代々引き継がれてきているものです。

最後に、全校で「すてきな友達」を合唱しました。「人はみんな誰でも 一人では生きていけないから いつもすてきな友達と この手をつなぐのさ 悲しい時も 仲間がいればつらくはない 苦しい時も 仲間がいればつらくはない」歌詞の意味を実感しながら終わりました。こどもたちの心がこもった素晴らしい会でした。2時間という時間が、あっという間に感じられました。